

CAJS「市民社会ガバナンスの会」のお知らせ

日時 : 2013年5月16日(木) 12:30~13:30

場所 : 筑波大学 人文社会学系棟-B419 (政治討論室)

議題 : 政策・組織の存在理由が地方政治家の行動に
与える影響 --ダム事業・自治体病院事業・
土地開発公社の廃止を事例にして--

報告者 : 柳 至 (琉球大学 専任講師)

国際比較日本研究センター(CAJS)では、最新の研究動向を報告するため「市民社会ガバナンスの会」を定期的に開催しております。今回は柳 至(琉球大学専任講師)が「政策・組織の存在理由が地方政治家の行動に与える影響 --ダム事業・自治体病院事業・土地開発公社の廃止を事例にして--」と題して報告を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

問い合わせ先 : (内線 : 6589)

<http://www.cajs.tsukuba.ac.jp/>

世話人 : 辻中豊 (筑波大学人文社会学系教授)